



『ネモフィラハーモニー』開催！

期間：5月12日(土)～6月3日(日)

について

謹啓 新緑の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

ひたち海浜公園では、ネモフィラの開花に合わせ、5月12日(土)～6月3日(日)の期間、「ネモフィラハーモニー」と題して各種イベントを開催いたしますのでご案内申し上げます。

今年は暖冬の影響により、みはらしの丘 30,000 m²・400万本のネモフィラは、昨年比べて3週間ほど早く咲き始め、現在のところほぼ満開の状態です。

既に、マスコミ各社の皆様の報道により、連日多くのお客様にご覧いただき好評をいただいているところですが、丘全体を埋め尽くす絶景は5月中旬頃までご覧いただけるものと見込んでおります。また、イベント期間中も期待に応えられるよう、5月11日(金)まで種子の追い蒔き、施肥、除草作業を行っております。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしく
お願い申し上げます。 謹白



平成19年4月28日撮影

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339
お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

『ネモフィラハーモニー』について

1. テーマ

～空と海と花が奏でる青のハーモニー～

今年で6年目となるみはらしの丘のネモフィラは、本公園において最もストレートに青を表現した最も海浜公園らしい景観です。昨年度より、特に力を注ぐ花修景と位置付け、新たに「ネモフィラハーモニー」(平成18年4月22日(土)～6月4日(日))を開催し、期間中28万人を超える来園者の方々に、唯一無二の景観をお楽しみいただいております。

このネモフィラの認知度をさらに向上させるため、また、スイセンから始まったスプリングフラワーフェスティバルの締めくくりとして、景観重視の演出を行いつつ、ネモフィラに関する情報を積極的に発信し、その魅力を体験を通じて感じていただくことをねらいとして、各種イベントを開催します。

また、スイセン、チューリップに引き続き、ゆったり寛いで楽しんでいただくことができるように、休憩スペースの充実を図ります。

2. 実施期間

平成19年5月12日(土)～6月3日(日) 23日間

3. 実施場所

みはらしの丘ふもと、テラスハウス

4. 主催

国土交通省関東地方整備局 常陸海浜公園事務所
財団法人公園緑地管理財団 ひたち公園管理センター



平成19年4月28日撮影

5. 期間中のイベント

(1) 花のある暮らし塾

ネモフィラ絵てがみ教室

ネモフィラを題材にして、オリジナルの水彩絵てがみを描きます。

日時: 5月13日(日)、27日(日)

受付: 10時30分～11時30分、

13時00分～14時30分

(所要: 約30分)

場所: みはらしの丘ふもと特設会場

定員: 各回先着30名

参加費: 100円/1枚

協力: 水戸絵てがみの会



アジサイで染める夏色ポーチ

小物入れにぴったりのポーチを、アジサイで初夏の色に染めます。

日時: 5月20日(日)

受付: 10時30分～11時30分、

13時00分～14時30分

(所要: 約30分)



場所:みはらしの丘ふもと特設会場
定員:各回先着 30 名
参加費:500 円
協力:林 恵美子

ネモフィラのストーンおしばなアート

ネモフィラなど初夏の花々を石に貼り付け、自分だけのオリジナル作品を作ります。

日時:6月3日(日)
受付:10時30分~11時30分、
13時00分~14時30分
(所要:約30分)

場所:みはらしの丘ふもと特設会場
定員:各回先着 30 名
参加費:400 円
協力:藤田 三枝



(2)アート展

ネモフィラ絵てがみ展

ネモフィラをモチーフにした爽やかな絵てがみの数々を展示します。

日時:イベント期間中毎日
場所:みはらしの丘ふもと特設会場
観覧:無料
協力:水戸絵てがみの会



花装飾「丘のメロディー」

初夏の花々を使ったハンギングバスケット等で、みはらしの丘ふもとにあるパーゴラを装飾し、みはらしの丘を訪れたお客様に、生活の中での園芸の楽しみ方を提案するとともに、会場の爽やかな雰囲気演出します。

日時:イベント期間中毎日
場所:みはらしの丘ふもと特設会場
観覧:無料
協力:ハンギングバスケットマスター 立川 政子



(3)その他

セルフクラフトコーナー

まつぼっくりなど園内の自然素材や折り紙、紐などを使ったり、ペンやクレヨンを使ったりして、自由にクラフト作品を作り、絵を描いたりすることのできるコーナーを設けます。

日時:イベント期間中毎日
場所:テラスハウス
参加費:無料
協力:茨城生物の会



～海浜公園 音楽のつどい～しおかぜのハーモニー

「音楽の街ひたちなか」に地元の音楽団体が集い、吹奏楽や合唱など様々なハーモニーを披露します。

日時:5月20日(日) 10時15分～15時15分

場所:水のステージ

観覧:無料

協力:ひたちなか市



7. 臨時売店

みはらしの丘やイベントスペースとの一体的な演出により、来園者がゆっくりくつろいで「食」や「買」を楽しめるよう、花修景やイベントとの一体的な演出による臨時売店スペース“ネモフィラテラス”を設置し、飲食の提供をはじめ、ネモフィラの鉢植えや種子、関連グッズなどの販売を実施します。

なお、飲食については、地元いばらきの食材を使った期間限定のオリジナルメニューも提供し、お客様が販売スタッフとの会話による交流を楽しめる場とします。



期間中のおすすめ情報

～みはらしの丘第3頂上の期間限定開放～ 平成19年6月3日(日)まで

昨年秋、大変好評だった「みはらしの丘」の第3頂上を、ネモフィライハーモニー開催期間中、開放しています！開園部からとはまた違った360度の大パノラマの光景をお楽しみいただけます。この丘は、茨城県内の工事で発生した建設残土を利用して整備しており、ひたちなか市では一番高い丘となっています。頂上からは、西には那須連山、南には筑波山はもちろん、よく晴れた日には富士山も望むことができます。



第3頂上より阿字ヶ浦方面を望む
(平成18年9月29日撮影)

～「シャッター押しましょうか？」～

歓迎の意をこめて、ネモフィラをモチーフにしたオリジナルバッジをスタッフ全員が身に着けてお客様をお迎えし、「シャッター押しましょうか？」とお声かけし、記念撮影のお手伝いをさせていただきます。

みはらしの丘の鐘 について

みはらしの丘の第2頂上の北側に、昨年3月末に鐘を設置しました。鐘の名称はありませんが、お客様からは、「希望の鐘」、「ねがいの鐘」・・・などさまざまな声が聞かれ、思い思いの鐘の音が丘一面に鳴り響いています。



空と海と花が奏でる青のハーモニー

春の空、太平洋、そして大地を染めるネモフィラ…。3つの青が初夏の風とともに爽やかなハーモニーを奏でます。この素敵なハーモニーをお楽しみいただけるのは“みはらしの丘”で最寄りの入口は“海浜口”となります。みはらしの丘の頂上では花と空と海の青がひとつに溶け合い、他では見られない素晴らしい眺望をご覧ください。

この丘は、茨城県内の工事で発生した建設残土を利用して整備しており、ひたちなか市では一番高い丘となっています。頂上からは、西には那須連山、南には筑波山はもちろん、よく晴れた日には富士山も望むことができます。

なお、ネモフィラは、まだあまり知られていませんが、ハゼリソウ科の一年草で、北米(カリフォルニア)原産の大変可愛い花です。“ネモフィラ”はギリシャ語の *nemos*(小森)と *phileo*(愛する)が組み合わさった言葉で、森の周辺に生育していることが多いところから来ています。和名を瑠璃唐草と言いますが、日本には1877年に渡来しました。

海浜公園では空色に咲く「インシグニスブルー」を咲かせており、その可愛い花色・花姿から英名で「ベイビーブルーアイズ」(赤ちゃんの青い瞳)と呼ばれています。

4月28日(土)現在の「みはらしの丘」のネモフィラの状況





平成19年4月28日撮影